

「新しいかんぽ営業体制の構築」オープン直前の情報漏洩に関する緊急要求メモ」に対する回答

(JP労組)

要 求	回 答
<p>1 本事案について支社として事実確認を行うとともに、確認された事案について発生した原因を究明すること。</p> <p>2 本事案についての支社の受け止めを明らかにするとともに、今後、このような事案を起こさないよう強い決意を持ち、支社長メッセージとして発出すること。</p> <p>3 支社内のガバナンス強化に向けた方策を策定し、確実に実行すること。 なお、その策定にあたってはJP労組信越地方本部と十分な協議を行うこと。</p>	<p>「新しいかんぽ営業体制の構築」は非常に慎重な扱いが求められる内容であることを認識していたなか、一部社員の間で動揺・不安を与える風評が流れていたことは非常に遺憾です。</p> <p>この件について、事実関係の調査を行ったところ、情報管理の遺漏は確認できませんでした。</p> <p>「新しいかんぽ営業体制の構築」に限らず、今後も非常に慎重な扱いが求められる案件等の情報管理の扱いには細心の注意を払うとともに、管理者は社員の動揺・不安に接した際には適切な対応を行う必要があります。</p> <p>今後も、各管理者に対しては、情報管理の重要性を会議及び研修等において指導していきます。</p> <p>なお、「新しいかんぽ営業体制の構築」については、JP労組信越地方本部と連携する等して、社員の不安解消に努めるほか、施策の円滑な実施に取り組んでいきます。</p>